



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2020 1 月号
Vol.107
毎月1回発行(通巻107号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.jmmpa.jp/



吉原健二
代表理事

医療経営士の日頃の活動成果を報告いたします。

社会貢献事業で 認知度向上を図る

新年、明けましておめでとうございます。当協会は今年で創立10周年を迎えます。これまでの皆さまのご指導・ご鞭撻に厚く御礼申し上げます。現在、会員は約1万2000人、受験者累計は4万2000人を突破いたしました。合格者は「医療経営士1級」88人、「同2級」1801人、「同3級」1万8564人にのぼります(2019年12月末現在)。

専門性を磨くための 教育体制の充実が急務

医療機関は多職種・多職種の連合体であり、医薬品製造・卸企業等の医療関連企業も、それぞれの使命を持って医療を支えています。このような業界の特徴が、医療経営士の多業種への広がり起因しているのかもしれない。

一方、医療経営士の役割の1つは、「医療機関内における経営基盤づくり」です。しかし現状では、医療機関に所属する会員は2割弱にとどまっております。これは、医療機関において、経営を担う

医療経営士の新たな 役割を考える1年に 健康寿命の延伸が国の重要

組織体制が脆弱なことが影響しているのではないのでしょうか。医療機関の医療経営士を増やすには、その活躍の場となる経営部門の構築と強化が必要なのです。

また、医療機関は専門職集団であり、医療経営士はそれを統合する役割を担っています。そのためには、全体最適を目指して職員をまとめることが求められますが、1人の医療経営士がすべての専門分野に精通することは難しいでしょう。そこで、「専門性を持った医療経営士」を増やすための教育体制の充実が急務と考えます。医療経営士が、それぞれの得意分野を活かして経営を支えていくには、1病院2~3人の配置が必要でしょう。そのため会員数2万人を目標に、医療機関に所属する医療経営士の増加を目指していく所存でございます。

創設10周年の節目となる本年は、医療政策や社会情勢の変化を踏まえつつ、医療経営士の役割について検討を重ね、今後10年間の進むべき道を考える年にしたいと思っております。皆さまには一層のご尽力を賜りたく、お願い申し上げます。

本年が医療経営士の皆さまにとって実り多い年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

創立 10周年!

医療経営士の力を結集し 地域医療に新たな流れを!

一般社団法人日本医療経営実践協会は、2020年7月27日に創立10周年を迎えます。会員は1万2000人を超え、経営知識と実践力を強みに、医療界に少しずつ変化をもたらしています。節目の年を迎えるに当たり、吉原健二代表理事よりご挨拶を申し上げます。

講師プロフィール

神渡良平先生



かみわたり・りょうへい ●1948年鹿児島生まれ。九州大学医学部中退後、新聞記者、雑誌記者を経て独立。取材国は50数カ国に及ぶ。38歳のとき脳梗塞で倒れ一時は半身不随と成ったが、必死のリハビリで再起。この闘病生活中に、人生はたった一回しかないこと、またどんな人にもなすべき使命があってこの地上に送られていることを痛感し、この宇宙には大きな仕組みがあり、それに即した建設的で前向きな生き方をしたとき、実りある人生が築けることに目覚めていく。こうして闘病中に起草した『安岡正篤の世界』(同文館出版)がベストセラーになり。以後、次々にベストセラーをうみ出し、講演や執筆に多大忙となる(講師HPより)。

2020年



一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

「新春講演会」&「新春の集い」

【新春講演会 講演テーマ】偉人に学ぶ医療・福祉の人間力

2020年2月1日(土)

申込締切:2020年1月17日(金)

開催日 主催者挨拶 15:00~15:10
第I部:新春講演会 15:10~16:10
第II部:新春の集い 16:20~18:30(懇親会) ※会員限定

参加費

第I部: 医療経営士(会員) 無料
介護福祉経営士(会員) 1,000円
一般 3,000円
第II部: 医療経営士(会員) 3,000円
介護福祉経営士(会員) 5,000円

会場 富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練馬町3)
第I部:6階セミナールーム1 第II部:5階レセプションホール

第1回(2018年度)「医療経営に関する研究助成」最終報告会レポート

働き方改革の実現・推進に向けて 研究成果を医療界へ広めよう!

日本医療経営実践協会は2019年11月9日(土)、ホテルメルパルク仙台(宮城県仙台市)で第1回(2018年度)「医療経営に関する研究助成(指定課題:医師・看護師等の働き方改革)」の最終報告会を開催した。会場には多くの医療経営士や医療関係者らが詰めかけ、さまざまな視点からアプローチした意欲的な研究内容に熱心に耳を傾けていた。

助成対象者10組が登壇 1年間の研究成果を報告

最終報告会は、第8回「全国医療経営士実践研究大



会場では第2回研究助成の中間報告としてポスター掲示が行われた



選考委員長の尾形氏 選考委員の吉長氏



報告会終了後、小林利彦代表理事代行と選考委員、登壇者で記念撮影を行った

会」仙台大会の初日開会前、午前8時30分にスタートした。最初に、日本医療経営実践協会参与で研究助成の選考委員を務めた吉長

成恭氏(広島経済大学特別客員教授)が主催者あいさつ。「本報告会で情報の共有化を図り、今後皆様が医療経営の分野で活躍するうえで実り多い会となればと期待している」と話した。

選考委員の紹介に続き、助成対象者10組による最終報告が行われた。その後、選考委員長の尾形裕也氏(九州大学名誉教授)、選考委員の川渕孝一氏(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医療経済学分野教授)、上塚芳郎氏(東京女子医科大学附属成人医学センター所長)、吉長氏の4人が各報告者に対して質問やコメント、研究の改良点や今後の展開についてのアドバイスを送った。

いかに医療従事者のモチベーションを高めるか
最後に、尾形氏が総評。



研究助成の第1回ということもあり、選考委員も手探りのなかで検討をしてきたと明かしたうえで、「皆さんご存知のとおり、さまざまな研究費の助成があるなかで、どのように差別化を図るか、どのように意義あるものにしていくかについてはいろいろと議論を重ねてきた。私としては、医療経営士による研究ということなので、現場の問題意識に根ざした実践的な研究に対する助成にすることを重視してきた。そういう意味で、学術的な研究とは一味違うものになったのではないかと評した。

また、指定課題である「医師・看護師等の働き方改革」が非常にタイムリーで医療関係者の関心が高いテーマであることを踏まえ、「複数の発表のなかにあったように、働き方改革は労働時間

間の管理が重要ではあるものの、いかに医療従事者のモチベーションを高めるかという視点が不可欠。今回の発表が他の医療機関の方々に、そして医療経営士の参考になることを祈念している」と締めくくった。

このほか会場では、第2回(2019年度)「医療経営に関する研究助成」指定課題①第7次医療計画を踏まえた医療機関経営/②医療の国際化)の中間報告として、助成対象者3組によるポスター掲示も行われた。

協会ホームページで最終報告書を公開中

なお、第1回研究助成の最終報告書は協会ホームページで公開している。働き方改革の実現・推進に向けて、その成果をぜひ参考にしてください。

医療経営士3級 資格認定試験

受験エントリー
2020年
1月6日月
受付開始!

同僚や
知り合いの方に
ご紹介ください

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日
2020年 **31日**

受験エントリー期間 2020年1月6日月~1月27日月

受験料支払締切日 2020年1月28日火

※受験エントリーにはマイページへの登録が必要になります。詳しくは協会Webサイトをご確認ください

第29回「医療経営士3級」

受験料 9,100円(税込)
※手数料別途

受験資格 年齢、学歴、国籍等の制約はありません

試験会場 (予定) 札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪
広島・高松・福岡・鹿児島・那覇

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめてお申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

現場の課題を解決できる、より実践的な研究へ！ 最終報告会登壇者からのメッセージ

※掲載は登壇順



医療チーム管理者による チーム医療マネジメントと働き方改革

【報告者】 園田幸生氏(済生会熊本病院包括診療部部長/
医療経営士1級)

チーム医療を管理する役割を担う医師(医療チーム管理者)が試行したさまざまな医療マネジメントについての研究を行いました。医師による医療マネジメントは、医療の質と雇用の質の向上に貢献できる医師の多様な働き方の1つであると考えられます。



済生会病院医師の働き方の実態と 今後の在り方に関する研究

【報告者】 山口直人氏(済生会保健・医療・福祉総合研究所研究部門部門長)

済生会病院医師の働き方の実態を調査し、今後の在り方を考察するうえで貴重な知見が得られました。全病院に結果を還元するとともに、今後もフォローアップ調査を実施して、効果的な取り組みを支援していく予定です。



国内における病院勤務医の職務満足度の実態と、真の「働き方改革」に関する意識調査——戦略的医師マネジメントを目指して

【報告者】 角田圭雄氏(愛知医科大学医学部内科学講座
肝胆膵内科学特任准教授/医療経営士3級)

全国286名の勤務医を対象に行った職務満足度と働き方改革の意識調査において、単なる労働時間の短縮ではなく、医師としての生産性向上への配慮が真の働き方改革であることが示されました。一方で、医師のブランド化を戦略的にサポートする対策には賛同が少なく、仕事量の増加を懸念した結果と推察されました。特に職務満足度の低い医師にとって労働時間の縮減が喫緊の課題でした。今後、本研究の成果は英文論文としての公表を目指しています。



モチベーションが高い医療者が望む 働き方改革は何か

【報告者】 宮本亜由美氏(医療経営士3級)/
笠間哲史氏(法技研横浜法律事務所、弁護士)

研究活動から働き方は組織ごとに違っていいと思いました。主役である皆さんがどうしたいのか？ それぞれの組織にあった働き方改革が必要だと感じました。この1年間、アンケートに協力いただいた方々、チームメンバー各位に感謝を申し上げます。



医師・病院業務等の働き方改革に関する研究 ——RPAの有用性の検討

【報告者】 中田典生氏(東京慈恵会医科大学ICT戦略室室長・
放射線医学講座准教授)

RPA(Robotic Process Automation)は医師・看護師等の働き方改革に役立つIT(情報通信技術)ツールであることを今回の研究活動および最終報告会で報告しました。これから日本の保健医療分野でRPAが普及すると思います。今後、私はRPAの普及活動を進めていく所存です。



看護師の働き方改革を実現するための基礎的調査

【報告者】 内田 亨氏(新潟国際情報大学経営情報学部経営学科教授)

「看護師」と「看護師を取り巻く環境」がどのように関係しているのかについて現状を把握し、なかでも看護師の病院理念への共感性に関して実態を明らかにしました。今回対象となった3つの施設の看護師は病院理念にあまり共感できていない実情がわかりました。今後は、もっと調査対象を広げたり、年齢、職種、当病院・他病院を含めた勤続年数などの属性を分析し、その原因をより深く追究したいと思います。そのうえで病院理念の共感性を高める対策案を提示したいと考えています。



働き方改革に伴う医師宿日直勤務化の経営的影響

【報告者】 中西康裕氏(奈良県立医科大学法人企画部財務企画課主査)

働き方改革に伴う医師の宿日直問題に関して、事例を基に分析し、医療機関への経営的影響や課題が明らかとなりました。今後、各医療機関においては労務管理と経営のバランスが崩壊しないよう難しい舵取りが求められます。



看護師及び介護職の働き方改革に貢献する 職場環境改善手法と組織での展開方法の開発

【報告者】 栗岡住子氏(桃山学院教育大学教育学部教育学科教授)

看護師及び介護職の働き方改革に貢献する職場環境改善を実践して、職場のソーシャルキャピタルの向上や、それによるストレス反応の低下の結果が得られました。今後は手法を改善して、より効果的なツールを開発する予定です。



「医師の働き方改革」と「医師の人事評価制度 (ドクターパフォーマンスレビュー)」との関係性について

【報告者】 鈴木大輔氏(公益財団法人慈愛会今村総合病院
総務課長/医療経営士2級)

「医師の働き方改革」と「医師の人事評価制度」の関係性について研究させていただきました。研究を通して感じたことは、働き方改革と「生産性」の視点を切り離して考えるはいけないということです。今後は導入した「医師の人事評価制度」の精度を上げるとともに、病院全体の生産性向上を図っていきたく考えています。



睡眠の質の調査 ～夜間勤務による生産性への影響についての考察～

【報告者】 溝口博重氏(株式会社AMI&I代表取締役、NPO法人医桜代表理事)

睡眠の質が臨床現場に対してどのような影響があるかについて研究をさせていただき、私自身が大きな勉強になりました。研究の設計の仕方、説明の仕方、また研究の先に何があるかといったことを検討してみて、初めてより深く理解できたように思えます。IoTなどのデバイスが進化していくなかで、研究はしやすくなると思います。それをどう継続して成果につなげていくかを考えていきたいという所信表明を、今後の展望としたいと思います。

一般社団法人日本医療経営実践協会公認

新講座、続々開講! 専用サイトで受講者募集中

医療経営士 実践研究講座

実践力が身につく3つのポイント

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力を高めるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

- 主催・運営
日本ヘルスケア経営学院
- 会場
ニッテン神田ビル3Fセミナールーム
(東京都千代田区神田東松下町17)
- 定員
各講座35名

■受講料(税込) ※割引制度有

「一日 特訓講座」
(5～8時間程度、昼食付)

医療経営士:4万円/一般:5万円
※一般のみ入学金1万円。受講者には履修後、
修了証または受講証明書を発行

「短時間 集中講座」
(2～4時間程度)

医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

事務局掲示板

2020年「新春講演会」&「新春の集い」 2月1日(土)に東京で開催!

2月1日(土)、当協会主催の「新春講演会」および「新春の集い」を開催します。

第1部「新春講演会」では、人間学のベストセラーを数多く生み出している作家の神渡良平先生が登壇。「偉人に学ぶ医療・福祉の人間力」をテーマにお話しいただきます。

第2部「新春の集い」では、ささやかながら宴席を設けます。相互交流を図る機会として、ぜひご参加ください。

受験エントリー方法が変更 マイページの登録が必要になります

3月1日(日)実施の第29回「医療経営士3級」資格認定試験より、受験エントリーの方法が一部変更となり、マイページへの登録が必要になります。

マイページは、本協会Webサイトのトップページ (<http://www.jmmpa.jp>) 上にある【3級受験者】ボタンをクリックし、必要事項を入力して登録してください。1度登録すれば2回目以降の受験エントリーでも利用できます。詳細は本協会Webサイトをご確認ください。

PICK UP 研究会

1/16 関東支部

石井先生と語ろう♪

診療報酬改定カフェ 第2回(全4回)

関東支部では、多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長の石井富美氏を講師に迎え、2020年度診療報酬改定の動向を学ぶ研究会を12月から3月まで毎月第3木曜日に開催中。1月16日(木)の第2回では、「病床の機能分化と入院医療の評価」をテーマに、参加者同士で意見交換しながら現場で必要となる知識を身につけていく。

- 日時
1月16日(木)19:00~20:30
- 会場
日本医療企画ニッセン神田ビルセミナールーム(東京都千代田区)
- 参加費(税込)
会員1,000円/非会員3,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会関東支部
TEL:03-3256-2885(担当:平山)

1/18 東北支部

診療報酬改定セミナー in 仙台

2020年度診療報酬改定と実践先進事例

東北支部では、東日本税理士法人代表社員、所長で医療経営指導士の長英一郎氏が講師を務める診療報酬改定セミナーを開催する。

セミナーでは、2020年度改定の動向に加え、患者視点の医療経営、現場の実践事例を紹介。参加者には『最新医療経営フェイズ・スリー』の最新号を進呈する。

- 日時
1月18日(土)14:00~16:00
- 会場
仙都會館会議室5F-A(宮城県仙台市)
- 参加費(税込)
会員4,000円/非会員7,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会東北支部
TEL:022-281-8536(担当:浅石)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
1月11日(土)	関西	第21回関西医療経営勉強会 「全国大会(仙台大会)の振り返り」	—
	九州	2020年診療報酬改定と訪問看護に求められる経営戦略 第1回(全2回) ※1月25日(土)に第2回を開催	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士(MBA))
1月16日(木)	関東	石井先生と語ろう♪ 診療報酬改定カフェ 第2回(全4回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士(MBA))
1月17日(金)	北海道	社会保障ゼミ 第3回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management代表、 介護福祉経営士1級)
	関東	第25回神奈川研究会 「福祉医療機構(WAM)から見た病院経営の現状と課題」	上村知宏氏(独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター コンサルティンググループチームリーダー)
1月18日(土)	東北	診療報酬改定セミナー in 仙台 2020年度診療報酬改定と実践先進事例	長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員、所長)
1月24日(金)	東海	第2回岐阜県医療経営研究会「2025年、2040年に向けた病院経営 「2020年診療報酬改定の動向」	市川喜誉氏(株式会社メディセオ中部支社)
1月31日(金)	北海道	ヘルスケアマネジメント合同研究会「『本当に拡大するのか?』 オンライン診療とオンライン服薬指導」~北海道の遠隔医療とその実際~	佐々木春光氏(ボーダレス・ビジョン株式会社代表取締役)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

協会設立10周年、さらなる飛躍を目指して

法人正会員一同、医療経営士の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



- アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社
- アルフレッサ株式会社
- 茨城県厚生農業協同組合連合会
- 医療法人社団永生会
- エーザイ株式会社
- 株式会社エスアールエル
- 株式会社エムステージ
- 大塚製薬株式会社
- 株式会社大塚製薬工場
- 社会保険労務士法人オフィス結い
- 株式会社オルウェイズメディアカル
- 九州東邦株式会社
- 税理士法人グロリアアップサポート
- 社会医療法人敬愛会
- 株式会社幸耀
- 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
- 四国アルフレッサ株式会社
- 株式会社システムクレオ
- 株式会社スズケン
- スリーロック株式会社
- スルガ銀行株式会社
- 株式会社セイエル
- 株式会社ソラスト
- 第一三共株式会社
- 株式会社大黒
- 株式会社大東銀行
- 武田薬品工業株式会社
- 田辺三菱製薬株式会社
- 辻・本郷税理士法人
- ティーエスアルフレッサ株式会社
- 医療法人寺尾会
- 東七株式会社
- 東邦薬品株式会社
- 東邦薬品株式会社
- 東アルフレッサ株式会社
- 東和薬品株式会社
- 医療法人徳洲会宇治徳洲会病院
- 弁護士法人TLEO虎ノ門法律経済事務所
- 株式会社日医リース
- 日本新薬株式会社
- 日本赤十字社岐阜赤十字病院
- 日本薬科大学
- 東日本税理士法人
- 医療法人社団奉志会
- 北陸東邦株式会社
- 明祥株式会社
- 株式会社メデイウエル
- 株式会社メルマック
- 株式会社八神製作所
- 株式会社ユヤマ
- 株式会社レスメッド

(五十音順)